

【今月のトピック!】トイレ内の空気を改善しました!【施工事例】 触媒と次亜塩素酸水で深呼吸のできるトイレに!

医療法人社団 相和会
新横浜ソーワクリニック様
横浜総合健診センター様

「深呼吸ができるトイレ?」なんて普通では信じられませんが、この度、積極的な環境改善にお取り組みをされているお客様に、弊社の触媒施工をご採用頂きました。施工後はこれまでご設置されていた芳香剤を全撤去して下さり、「空気が変わった!」とご担当者様にご評価を頂いております。

今回ご採用いただきましたのは、触媒を室内の壁面等に施し、あらゆる臭いの基が触媒に触れることにより、臭いを分解する「守り」と、弱酸性次亜塩素酸水を空間に噴霧(今回は手動)して臭いの基を直接分解する「攻め」を併用してご採用頂きました。臭いで誤魔化すのではなく、空間に漂うあらゆる臭いの基を直接攻撃分解する弊社がご提供するソリューションは、今回ご採用いただいたトイレ以外にも、多種多様な応用ができ、必ずご満足していただけると確信しております。

今回の施工手順



洗面台の下も



鏡面にも

②施工



大便器全体も



男子便器内にも



③施工後、数時間で触媒が働きます。今回は午前中で作業が終了しました。

①部屋の隅々便器まで、臭いの基を分解する溶液を噴霧後、滅菌する溶液を噴霧。その後、手作業にて拭き取ります。この段階で既に臭いはかなり軽減されます。



お客様紹介

医療法人社団 相和会
新横浜ソーワクリニック様
横浜総合健診センター様

今月のトピック!でご紹介致しました「医療法人社団相和会新横浜ソーワクリニック様・横浜総合健診センター様」は、昭和47年に横浜市港北区に病院と併設の健診センターを開設されて、30余年の歴史のある医療機関です。

この間、新横浜ソーワクリニック(元新横浜病院)様も市の発展とともに歩み続けられ、地域住民様の健康保持増進のため、地域医療の向上につとめられました。

今日では生活習慣病に人々の関心が高まっておりますが、新横浜ソーワクリニック様では、創立と同時に他にさきがけて『早期発見・早期治療』を主眼に、自動化総合健診1日コースを主体とした人間ドック、主婦・成人病などの健診を実施されておられます。

ウェブ検索

新横浜ソーワクリニック

検索

【エコ豆知識】

2/4は立春。暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続きます。そこで今回は『タジン鍋』をご紹介致します!タジン鍋とはモロッコの無水土鍋で、少量の水と食材からの水分で蒸し焼きのようになり、食材そのものの旨味や栄養成分を逃がさない鍋なのです。また油を使わないで調理できる事、蒸し料理なので野菜をたくさん摂れてヘルシーという事でも、最近注目を集めています。電子レンジでも直火でも使用出来る為、様々な料理に活用が可能なこの『タジン鍋』を使って、鍋料理を作ってみては如何でしょうか?温かいお鍋を食べて体が温まり、かつ部屋が暖まれば部屋の設定温度を少し下げられる事のできる、一石二鳥です。まだ続く寒い日々を乗り切りましょう!!



【編集後記】

2月は節分やバレンタインとイベントがありますね!バレンタイン用に売られている色々なチョコレートを見ていると、美味しそうと思わず目移りしてしまいそうになっちゃいます。見た目でも味でも楽しみたいものですね!

